

日本が誇る伝統芸能の日本舞踊と能、
両者の魅力をわかりやすく楽しくお伝えします。

未来に伝える 伝統芸能

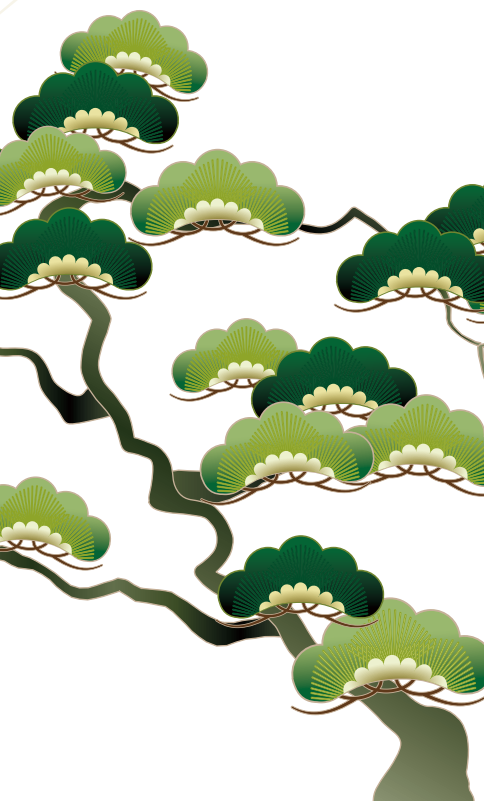
日本舞踊「清元 北州」尾上菊透

能舞「猩々」松井俊介

対談「日本舞踊と能の魅力」

入場無料
(事前申込制)

手話通訳
あり



令和5年1月22日(日)

開場／13時(開演／13時30分)

場所／和歌山県民文化会館小ホール



令和3年度
文化奨励賞

能楽師

まつ い しゅん すけ

松井 俊介氏

和歌山県和歌山市出身。3歳にして初舞台を踏む。6歳から能の「仕舞」を習い、平成8年に大阪能楽協会に入会。後に喜多流職分長田驍氏に師事。能楽協会名古屋支部へ入会し、平成27年名古屋能楽堂にて猩々乱を抜く。父の喜多流能楽師で重要無形文化財保持者の松井彬氏とともに、日本のみならず海外でも活動を展開。ウズベキスタン国際音楽祭、アルゼンチン公演、スコットランド音楽祭等に参加し、ポーランド日本国大使館で能を示教するなど、能の魅力を国内外に広く発信している。



令和2年度
文化奨励賞

日本舞踊家

おの え きく ゆき

尾上 菊透氏

和歌山県和歌山市出身。3歳から日本舞踊を始め藤間勘操妙の会「長唄関の小万」にて初舞台を踏む。平成7年に尾上菊啓氏に師事し、平成27年からは上京し尾上流四代家元三代目尾上菊之丞氏に師事。尾上流公演「尾上会」、「菊寿会」、日本舞踊協会主催「日本舞踊協会公演」、「新春舞踊大会」等、出演多数。伝統的な日本舞踊の舞台のみならず、歌舞伎公演、宝塚歌劇場、ミュージカルの振付指導や各種演劇の所作指導も行うなど、日本舞踊による分野を超えた新たな表現を創造している。

お問合せ 和歌山県文化学術課

TEL 073-441-2050

E-Mail e0221001@pref.wakayama.lg.jp

主 催 和 歌 山 県

オンラインでのお申込み

下記URLまたはQRコードからお申込みください。

<https://shinsei.pref.wakayama.jp/9D9TFzd0>

申込期限 令和5年1月13日(金)

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



申 込 書

お申込み期限

令和5年1月13日(金)まで

— 下記①または②のいずれかの方法により、お申込みください。—

①オンラインでのお申込み

下記URLまたはQRコードから申込みフォームにアクセスし、お申込みください。

<https://shinsei.pref.wakayama.jp/9D9TFzd0>



※QRコードは
南デンソーウェブの
登録商標です

②FAXまたは郵送でのお申込み

参加者氏名	(ふりがな)	
住 所	〒() ()	
電話番号	() - () - ()	
メールアドレス		
同行者 (1名まで) 氏名 / 電話番号	(ふりがな)	電話 () - () - ()
そ の 他	例: 車いす来場・手話通訳希望・誘導希望等	

必要事項をご記入の上、
右記へお申込みください。

FAX
郵送

073-436-7767

〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1

「和歌山県文化学術課
文化表彰係」あて

定員を超えた場合は、抽選を行います。抽選の結果は、令和5年1月19日(木)までに御連絡差し上げます。
(当日の座席番号についてもあわせてお知らせします。)

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、会場定員の変更や延期となる場合があります。

お申込み時にいただいた情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適正に管理し、当該公演に関すること及び当該公演に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止の目的以外には利用しません。

会 場



和歌山県民文化会館

(和歌山市小松原通1-1)

TEL 073-436-1331

- お車で御来場の場合、駐車料金は各自で御負担ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現地へご来場の際は、マスクの着用や検温・手指の消毒等の御協力をお願いします。
咳や発熱等の症状がある場合は、御来場をお控えください。